

—「とよはし共創ラボ」発！ 本格導入第1号— 市内企業とスタートアップが連携し、 地域住民の健康管理を支援する AI ツールを試験的に導入開始

豊橋市では令和7年12月より、市内企業の新規事業創出と業務課題の解決をスタートアップ等とのマッチングで後押しするオンラインマッチングプラットフォーム「とよはし共創ラボ」を開設しております。

この度、高齢者を中心とした地域住民の健康管理を支援することを目的に、市内企業の「有限会社ドラッグストア・カミヤ」（本社：豊橋市）とスタートアップの「株式会社サウンド＆ヴィジョンテクノロジーズ」（本社：東京都港区）が共創し、有限会社ドラッグストア・カミヤが運営する神谷調剤薬局の店頭にて健康支援ツール「Care Cube」と「Care Cube バイタル」の試験的な導入を開始しましたのでお知らせします。



■今回の取組み

地域住民の健康管理をより一層支援するため、AI を活用しストレス状態やメンタルヘルスの変化をチェックし、グラフで可視化する健康支援ツール「Care Cube」と「Care Cube バイタル」の運用を神谷調剤薬局の店頭で試験的に開始しました。

取組みの詳細については、別紙をご覧ください。

■共創に至った背景

有限会社ドラッグストア・カミヤは「半分薬局、半分〇〇」をコンセプトに、薬局の基盤を活かしながら新規事業に挑戦しています。とよはし共創ラボへはヘルスケア・シニア領域に積極的に取り組まれている企業を共創先のターゲットとして「高齢者向けサービス/ビジネスケアラー支援/薬局向け事業サポートサービス」というテーマを掲載しています。

地域住民の健康支援に取り組む中で、薬局を活用した新たな健康支援サービスを検討していたことから、株式会社サウンド＆ヴィジョンテクノロジーのサービスとの親和性が高く、今回の共創に至りました。

■市内企業の共創テーマの提案を募集中

豊橋市では、市内企業の皆さまからの共創テーマ（スタートアップ等と連携したい内容）を随時募集しています。今後も事例を増やすことができるよう積極的に取り組んでまいります。

<「とよはし共創ラボ」でできること>

STEP1. 市内企業が共創テーマ（スタートアップ等と連携したい内容）をサイトに掲載

※無料・随時受付

例 1) AI 活用による生産管理業務の省人化・脱属人化

例 2) 自社の〇〇技術を活用した〇〇業界の課題を解決する製品の共同開発等

STEP2. 全国のスタートアップ等からテーマに対して提案を募集

STEP3. 市内企業は提案内容を確認し、関心のあるスタートアップ等と面談

STEP4. 双方の意向が合えばマッチング成立（以降、実践サポート）



■『とよはし共創ラボ』サイト

<https://toyohashi-co-creation-lab.jp/>

二次元コードはこちら▶



問合先 産業部地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 0532-51-3155）



株式会社サウンド&ヴィジョンテクノロジーズ

プレスリリース

2026年8月25日 10時

とよはし共創ラボ発、神谷調剤薬局にてCare Cubeの運用開始～高齢者を中心とした地域住民の健康管理をAIで支援～

医療・健康

※このリリースは当サイトの会員によって投稿されたユーザー投稿のため、当サイト推奨のプレスリリースとは形式が異なる場合があります。

株式会社サウンド&ヴィジョンテクノロジーズ（本社：東京都港区
富田敦彦、以下「サウンド&ヴィジョンテクノロジーズ」と有限

代表取締役・
お問い合わせ

トアー・カミヤは、神谷調剤薬局にて、AIメンタルケアデバイス「Care Cube」とAI健康管理デバイス「Care Cubeバイタル」の運用を開始いたしました。豊橋市の地域住民が日常的に利用するこの薬局で、誰でも気軽に心身の状態を確認し「こころの健康」を意識するきっかけを提供します。今回の取り組みは、豊橋市が推進し、武蔵精密工業株式会社が運営するMUSASHi Innovation Lab CLUEが事務局を担う豊橋市共創コミュニティ創出支援事業「とよはし共創ラボ」により実現したものです。

■背景

近年、健康経営やウェルビーイングへの関心が高まる一方で、メンタルヘルスの不調は自覚しにくく、気づいたときには深刻化しているケースも少なくありません。地域の健康を支える調剤薬局は、処方箋の受付だけでなく、健康相談の窓口として重要な役割を担っています。

「とよはし共創ラボ」は、豊橋市内の企業が抱える課題や共創ニーズと、全国のスタートアップが持つ技術・アイデアをつなぐ共創プラットフォームです。地域企業とスタートアップの連携による新たな事業創出を目的としており、神谷調剤薬局の「高齢者向けサービス／ビジネスケアラー支援／薬局向け事業サポートサービス」という共創テーマに対し弊社サービスが合致したため、このたび協業にいたしました。

「Care Cube」と「Care Cubeバイタル」の設置により、身体の健康に加え、こころの健康にも目を向ける機会を創出し、地域住民のセルフケアをサポートします。

■サービス概要

1. 「Care Cube」とは

Care Cubeは、わずか約3秒間の会話音声から心の状態を解析し、ストレス状態やメンタルヘルスの変化をグラフで可視化する健康支援ツールです。意識的にコントロールできない声帯の微細な振動をAIで解析することで、主観に左右されにくい指標として心の状態を可視化します。これまで企業の従業員向け健康管理やメンタルヘルスケア支援ツールとして30社以上に導入されました。

今年7月には、パーソナライズされたAIレポート機能「Care Cubeインサイト」の提供を開始しました。過去データの比較や数値の変動を自動的に分析し、生成AIが自然な文章で心の状態を解説します。これにより、ユーザー自身が心身の不調の兆候を早期に把握し、深刻な状態に至る前に、予防・未病対策を行うことが可能となります。

2. 「Care Cubeバイタル」とは

Care Cubeバイタルは、カメラに顔を向けるだけで、約8秒間の画像解析により心拍数・血圧・血中酸素などのバイタルデータを測定できる非接触型の健康支援ツールです。さらに、熱中症リスクを検知するアラート機能を搭載し、暑熱環境下で起こる血圧低下や心拍数の上昇といったバイタル変化を複合的に分析することで、熱中症リスクへの気づきをサポートします。血圧や心拍数など複数の生体情報を同時に取得できるCare Cubeバイタルだからこそ可能な、日常の健康管理を実現します。



「Care Cubeバイタル」実際の計測画面

■今後の展開

当社は今回の取り組みを通じて、AIを活用したメンタルヘルスケアをより身近なものとし、地域全体の健康づくりに貢献してまいります。また、調剤薬局での取り組みをモデルケースとして、地域企業や自治体などへの導入を推進し、Care Cubeの活用の輪を広げてまいります。

■株式会社サウンド&ヴィジョンテクノロジーズ <https://sandvtechnologies.com/>

サウンド&ヴィジョンテクノロジーズは、2024年9月に設立されたB2B向けAIサービスを開発、提供するスタートアップです。「Care Cube」は音声解析AIにより、わずか3秒の会話から心の健康状態を可視化、不調の予測を行い、企業の生産性向上を支援しています。

■ドラッグストア・カミヤ <https://drugstore-kamiya.jp/>

ドラッグストア・カミヤは、「薬局を変える、薬局が変わる。」を掲げ、愛知県豊橋市・田原市および静岡県浜松市で5店舗の調剤薬局を運営しています。「半分薬

局、半分〇〇」というコンセプトのもと、従来の薬局の役割にとらわれず、地域に必要とされる新たな価値の創出に取り組んでいます。薬剤師としての経験に加え、薬局以外の幅広いキャリアを持つ代表のもと、高齢化や介護などの社会課題に向き合い、薬局を地域住民の健康や暮らしを支える拠点へと発展させることを目指しています。

■武蔵精密工業株式会社（MUSASHi Innovation Lab CLUE）

<https://www.musashi.co.jp/clue/>

武蔵精密工業株式会社が運営するMUSASHi Innovation Lab CLUEは、他の東三河企業や地域の人々など多様な出会いを生むことで地域発のイノベーション創出を目指す拠点です。起業家を生み出すインキュベーションプログラム、事業成長のための仲間や資金の調達を目指すピッチイベントの開催や、産学官連携体制の強化に関する各種活動を行うほか、自由な発想と質の高いディスカッションができる新規事業創造に適した環境を提供しています。

メディア関係者の方はこちら

[新規メディア登録はこちら](#)

[メディア専用ログインはこちら](#)

ログインするとメディアの方限定で公開されている
お問い合わせ先や情報がご覧いただけます

添付画像・資料

添付画像をまとめて [ダウンロード](#)

 株式会社サウンド＆ヴィ
ジョンテクノロジーズのプ
レスリリース画像1

#メンタルヘルス

#ストレスチェック

#健康

#ヘルスケア

#AI

#人事

#ウェルビーイング

 応援する

企業情報

+ フォローする

企業名 株式会社サウンド＆ヴィジョンテクノロジーズ

代表者名 富田敦彦

業種 コンピュータ・通信機器

株式会社サウンド＆ヴィジョンテクノロジーズの 関連プレスリリース



Care Cube TX、国土交通省「事故防止対策支援推進事業」
対象機器に選定～ 音声×AIによるストレス・睡眠リスク解析
で、過労運転リスクを低減 ～

2026年8月3日 9時  ユーザー投稿



音声解析×生成AIで作る次世代メンタルケアロボット“Care
Cubeインサイト”提供開始～音声解析AIを検知する技術から
行動変容を促すサービスへ～

2026年7月7日 10時



サウンド&ヴィジョンテクノロジーズ・SHIN4NY、音声解析と生成AIで作る次世代型メンタルケアロボットの開発に着手

2025年12月2日 10時



Care Cube TX、国土交通省「事故防止対策支援推進事業」対象機器に選定～ 音声×AIによるストレス・睡眠リスク解析で、過労運転リスクを低減 ～

2025年8月7日 10時

株式会社サウンド&ヴィジョンテクノロジーズの
関連プレスリリースを[もっと見る](#)

valuepress

プレスリリースを配信したい方へ

[特長](#) [料金プラン](#) [配信先一覧](#) [お客様の声](#) [ご利用の流れ](#) [よくある質問](#)

[ログイン](#)

[無料会員登録](#)

プレスリリースお役立ち

・広報インタビュー

関連サービス

・プレパブ支援NOKKETE

運営会社

・会社概要

・ 記者100人の声

・ 広報セミナー情報

・ プレスリリースの書き方

・ プレスリリース雛形100選

・ プレスリリースのタイミング

・ プレスリリース3分作成ツール

・ プレスリリース校正ツール

valuepress

・ 無料会員登録

・ メディア登録

・ パートナー企業様へ

利用規約等

・ 利用規約

・ プライバシーポリシー

・ 特定商取引法に基づく表記

COPYRIGHT 2003-2026 valuepress CO,LTD. ALL RIGHT RESERVED.

This site is protected by reCAPTCHA and the Google Privacy Policy and Terms of Service apply.